

<学校の特色・状況等>

- 平成16年度に自己啓発指導重点校の指定を受け、基本的生活習慣の確立、規範意識や社会性の育成等に取り組み、規律ある学習環境が出来上がっている。
- 学校改革は順調に推移し、落ち着いた教育環境が整いつつある。基本的生活習慣が定着し、頭髪服装の改善や欠席遅刻の減少、問題行動は激減し、退学者も県平均を下回っている。
- 地域や保護者からの信頼も高まり、学校の評価が高まるにつれ、平成23年度選抜方法が変更になったことと学級数が昨年度と同様に増えた影響もあったが、入試倍率は前年に比べ上昇した。受検者層は、全体的に上位層が前年より増えたことで合格者平均点もかなり上昇した。

